

## 平成29年度入学者選抜における実技試験評価のポイント

平成28年度に実施した平成29年度入学者選抜における実技試験の評価のポイントは、以下のとおりです。

### ○鉛筆デッサン 推薦選抜、社会人特別選抜（240分） 一般選抜前期日程（240分） 一般選抜中期日程（300分）

- ・ 出題の意図を理解し、異質なモチーフの組み合わせや配置による構図など、画面全体の構成力を評価した。
- ・ モチーフの形態や質感、立体感や空間の表現など、基本的な観察とその描写力を評価した。
- ・ 画面全体に配慮したバランス感覚や、質的密度を高める集中力を評価した。

### ○着彩表現 一般選抜前期日程（240分）

- ・ モチーフの特徴を踏まえ、背景との関係を考え、画面全体を空間として捉える構成力を評価した。
- ・ モチーフの細部と全体の関係を描き分ける観察力を評価した。
- ・ 水彩絵の具の扱いも含めた、総合的な着彩の描画力を評価した。

### ○色彩表現 一般選抜前期日程（240分）

- ・ 出題内容を理解し、与えられたモチーフがどのように表現されているかを評価した。
- ・ 色彩の対比や調和など、基本的な色彩構成力を評価した。
- ・ 自身のアイディアや制作意図が、効果的に表現されているかを評価した。

### ○立体表現 一般選抜前期日程（240分）

- ・ モチーフの特徴を踏まえ、空間や形態をどのような視点で再構成しているかを評価した。
- ・ モチーフの扱いや加工などの造形力を評価した。
- ・ 制作意図と解答との整合性を評価した。